

# 持続可能な観光のホワイトペーパーの提案概要について

第8回国連CEFACT観光部会（STプロジェクト資料）

2023年1月19日 14時～17時

# 国連/CEFACT-持続可能な観光のためのビジネス標準ホワイトペーパー

持続可能な観光のためのビジネス基準の貿易円滑化と電子ビジネスのための国連センター(UN/CEFACT)への技術的運用 に関するホワイトペーパー (プロジェクト成果物)

発信元:	旅行及び観光プロジェクトチーム
活動成果:	公開レビュー用ドラフト
日付:	2022年11月15日
ステータス:	ドラフト 第7.2版
目次:	<ol style="list-style-type: none"><li>1. はじめに</li><li>2. 目標と範囲</li><li>3. 持続可能な観光に関するビジネス基準</li><li>4. 国連CEFACTに向けて提案された方法</li><li>5. 評価システム</li><li>6. 将来の機会とリスク</li></ol>

# 1. 持続可能な観光のホワイトペーパーの概要(プロジェクト概要)

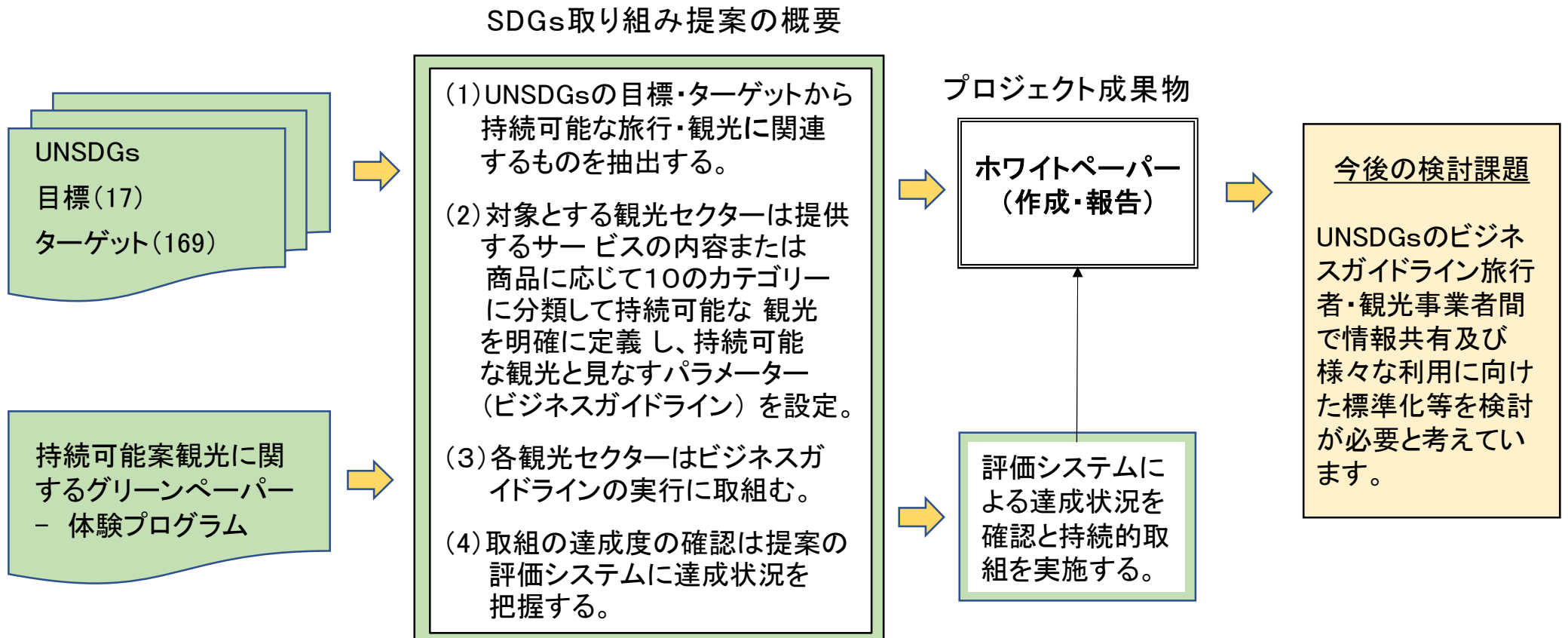


図-1 持続可能な観光のプロジェクト概要図

# 1-1. 持続可能な観光を可能にするビジネス基準作成の流れ

1. 貧困撲滅
2. 飢餓の撲滅と食糧の安全確保
3. 健康な生活、福祉の推進
4. 公平な教育機会
5. ジェンダー平等
6. 水、衛生へのアクセス
7. 持続可能で近代的なエネルギー
8. 雇用、経済成長
9. インフラの充実、産業化の促進、イノベーションの拡大
10. 国家間の不平等の是正
11. 持続可能な都市、居住地の促進
12. 持続可能な消費と生産
13. 気候変動に対する対策
14. 海洋、海洋資源の確保
15. 陸上生態系、森林資源の確保、砂漠化への対処
16. 平和で公正な社会の構築
17. SDG推進に向けた国際的連帯の活性化

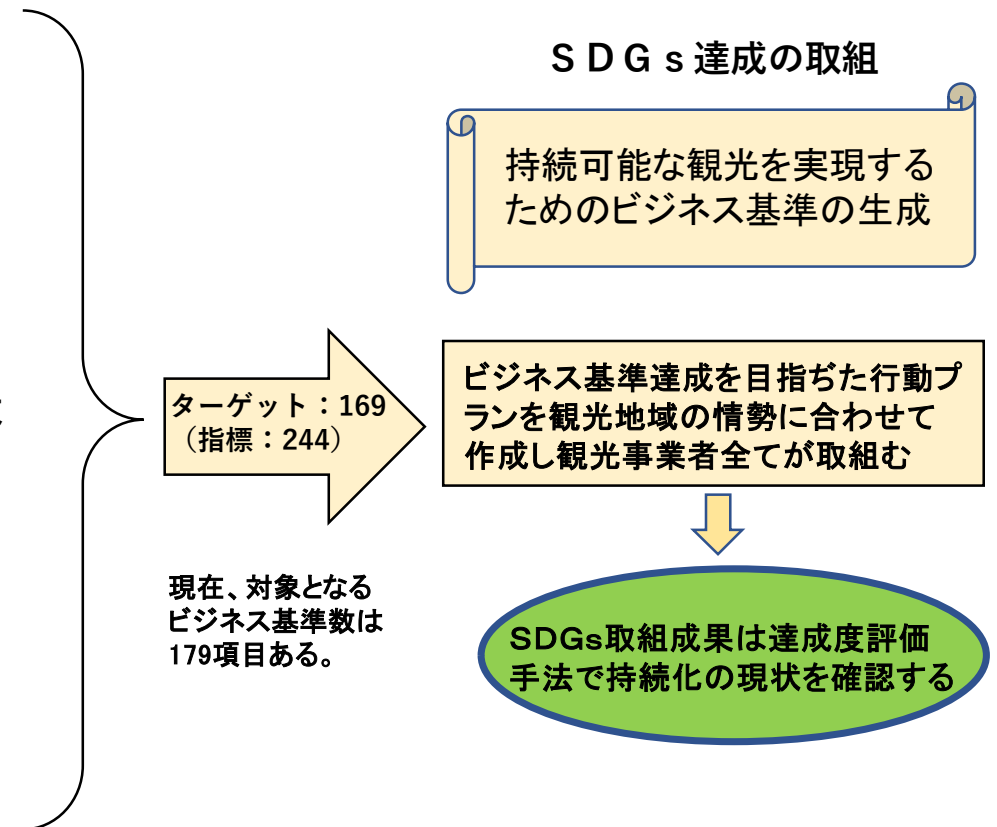
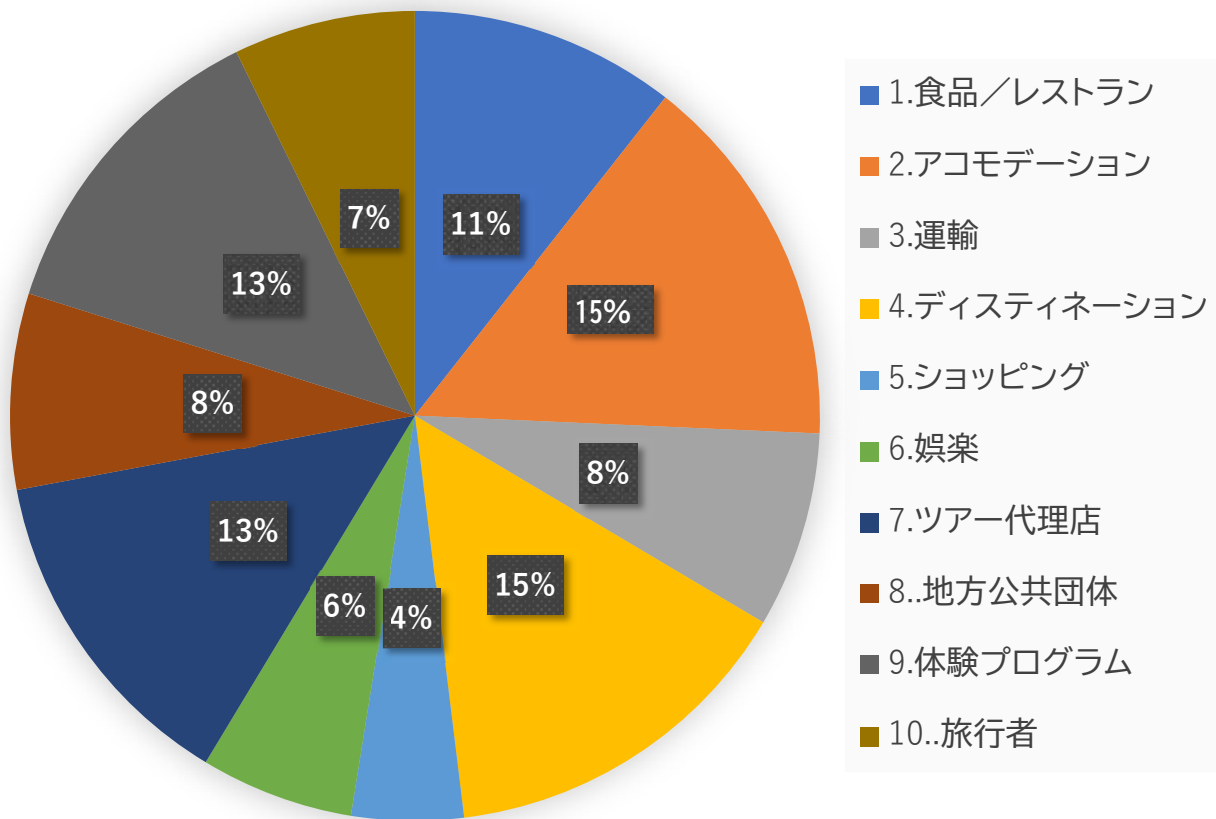


図-2 持続可能な観光を可能にするビジネス基準作成の流れ

## 1-2. 観光セクター・カテゴリー別のガイドライン数 グラフ(参考資料)



観光セクター	カテゴリー名	ガイドライン件数
1.食品/レストラン		19
2.アコモデーション		27
3.運輸		14
4.ディスティネーション		26
5.ショッピング		8
6.娯楽		11
7.ツアー代理店		24
8..地方公共団体		14
9.体験プログラム		23
10..旅行者		13
<b>ガイドライン件数合計</b>		<b>179</b>

図-3 観光セクター・カテゴリー別のガイドライン数の分布

# 1-3. UNSDGsの持続可能な観光のガイドラインの取組の流れ

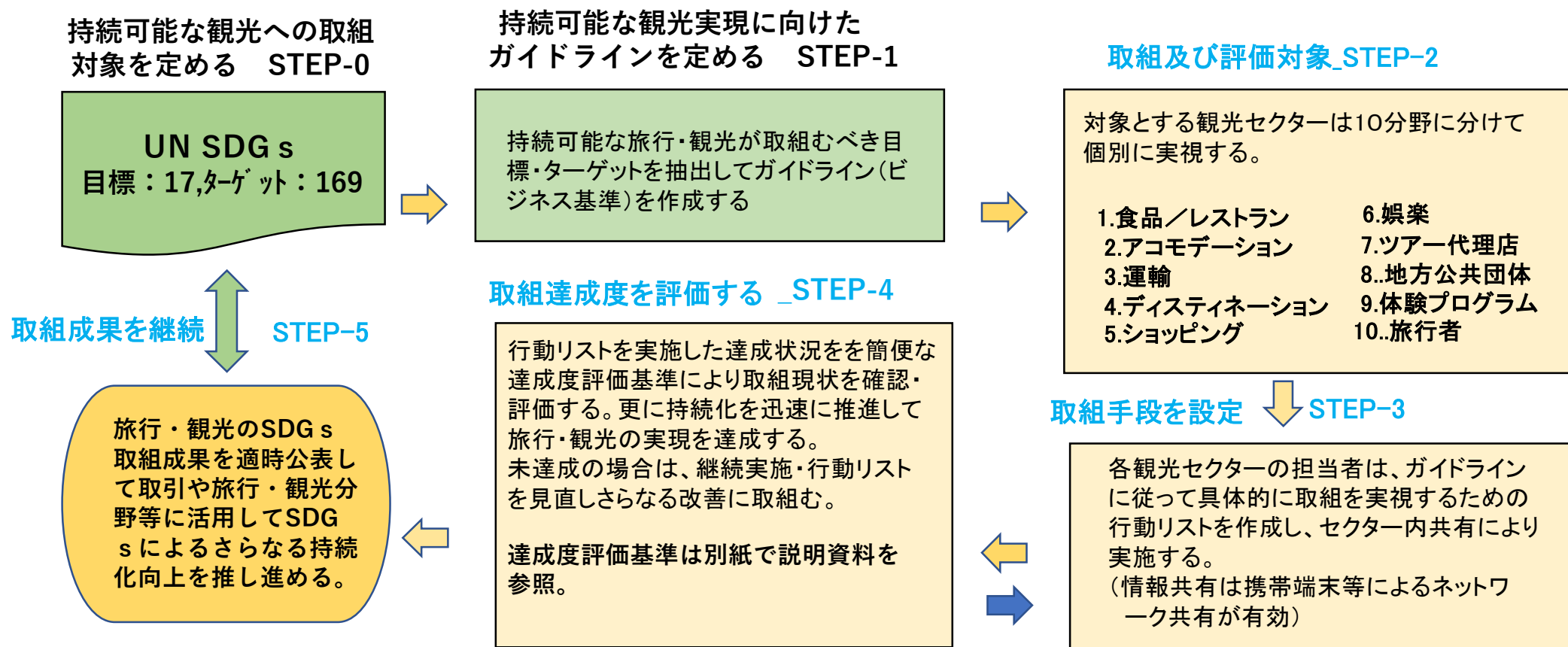


図-3 UNSDGsの持続可能な観光のガイドラインの取組図

## 〇おわりに

観光産業の構造は形態及び個々の規模が様々であり、観光地などの地域の状況も様々であります。

世界的な事業者規模や事業者数も多く、観光産業構造も先進国と観光途上国など産業形態も様々であります。また、その経済的な規模は(ホワイトペーパーの「1.はじめに」で記述したように)国連世界観光機関(UNWTO)の2016年の年次報告書では、2016年の1年間の国際観光客は12億3,500万人に達し、過去7年間の年率4%の継続的な成長とされています。この現状から見ればUNSDGsに対する取り組みによる効果も大きい産業と言えます。

このような認識に立って今回提案する持続可能な観光のガイドラインは観光のセクターすべてが共通して取り組みアジェンダ2030を観光セクターの達成は重要と考えてます。

STプロジェクトはホワイトペーパーの標準的な実施可能性の取り組みに加えて観光産業分野の情報環境の向上と合わせてが同時に開発のEps TAプロジェクトと連携及びホワイトペーパーで述べた6章の機会とリスクの課題克服に向けた取組が必要と考えおります。

以上